

AXIS Audio Manager Center

はじめに

AXIS Audio Manager Centerは、大規模で複雑な音声システムをリモートで管理および監視するための、セキュアで拡張性に優れたソリューションです。

- **サイトを整理する** — 組織に適した構造でAXIS Audio Manager Edgeサイトを整理できます。

例:

「France」という名前のロケーションに、「Paris」という名前のロケーションを含めたとします。そのロケーションには、Parisにあるすべての音声サイトが含まれることになります。

例:

「Sales region South」という名前のロケーションに、その地域に属するすべての都市を含めたとします。そのロケーションには、それらの都市にあるすべての音声サイトが含まれることになります。

- **システムを監視する** - [Dashboard (ダッシュボード)] ビューと [Audio sites (音声サイト)] ビューには、システムのオーバービューが表示されます。フィルタリング機能でトラブルシューティングも簡単。
- **サイトにリモートでアクセスする** - [Sites (サイト)] ビューからセキュアな方法でサイトのユーザーインターフェースにリモートでアクセスします。
- **ユーザーを管理する** - ユーザーを招待し、各ユーザーを1つまたは複数のユーザーグループに追加します。各ユーザーグループには特定のアクセス権が付与され、音声サイト構造内のロケーションが割り当てられます。

例:

1人のユーザーが、Europeのコンテンツマネージャーの権限を持つグループに属することも、さらにFranceのParis下の音声サイトの管理者権限を持つグループに属することもできます。

- **プレミアム機能**
 - **スケジュール** - 複数の音声サイトにアナウンス、広告、音楽をスケジュールします。

最新情報

AXIS Audio Manager Centerの各リリースの新規機能については、help.axis.com/en-us/whats-new-in-axis-audio-manager-centerを参照してください。

使用に当たって



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

ネットワークの設定

- 少なくとも1つのAXIS Audio Manager Edge音声サイトを設定して構成する必要があります。詳細については、*AXIS Audio Manager Edge*のユーザーマニュアルを参照してください。
- AXIS Audio Manager EdgeとAXIS Audio Manager Centerとの間の通信を有効にするには、リーダーデバイスが設置されているネットワーク上のアウトバウンドトラフィック向けに以下のポートを開いておく必要があります。

DNS	ポート	情報
dispatchse1-st.axis.com dispatchse2-st.axis.com dispatcher-st.axis.com dispatchus1-st.axis.com dispatchjp1-st.axis.com	443, 80 送信、TCP	専用の装置通信チャンネル。これらのポートのいずれかを指定する必要があります。ポート80は、ポート443が使用できない場合にのみ使用されます。
*.devices.audiomanager.axis.com	443 送信、TCP	専用の装置通信チャンネル。
a1ecdk2dyb75d7-ats.iot.eu-west-1.amazonaws.com	8883 送信、TCP	装置からクラウドサービスにデータを送受信するために使用されるMQTTチャンネル。
content.audiomanager.axis.com	443 送信、TCP	スケジュールにあるコンテンツ配信に必要です。

ログイン

1. Webブラウザでaudiomanager.axis.comに移動します。
2. My Axisアカウントの認証情報を使用してログインします。My Axisアカウントを持っていない場合は、ログインウィンドウから作成できます。
3. 初回のログイン時には、組織を作成する必要があります。

組織への招待を承諾する

組織に招待されると、AXIS Audio Manager Centerから「User invitation to an organization (組織へのユーザー招待)」という件名で招待リンクが記載された電子メールが届きます。

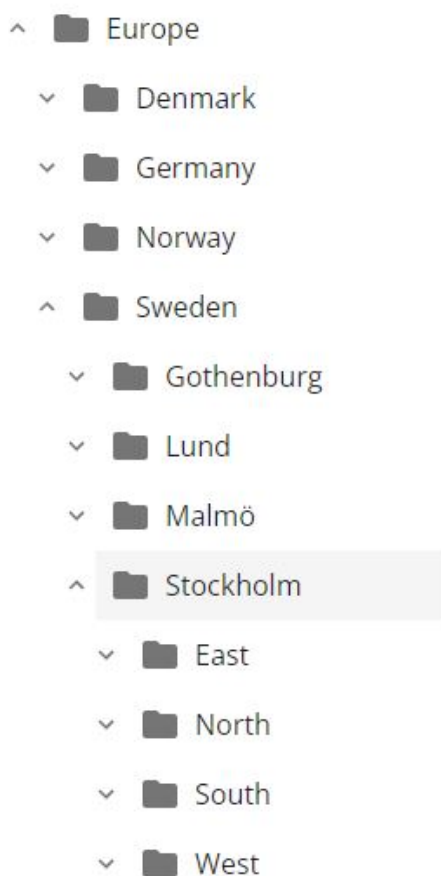
1. 招待を承諾するには、記載されているリンクをクリックするか、ブラウザに貼り付けます。
2. MyAxisアカウントの認証情報を使用してログインします。MyAxisアカウントを持っていない場合は、ログインウィンドウから作成できます。
3. 招待された組織に自動的に移動します。

音声サイトの構造の作成

組織内のサイトまたはサイトグループが簡単に見つかる構造に音声サイトを整理します。構造内のロケーションを選択することで、ユーザーグループを特定の音声サイトまたは音声サイトグループに割り当てることができます。詳細については、*ユーザーを管理する*, on page 7を参照してください。

1. [Audio sites (音声サイト)] に移動します。
2. ロケーションを作成するには:
 - 2.1. 構造内の追加位置に移動します。
 - 2.2. [+ Create (作成)] をクリックします。
 - 2.3. ロケーションに名前を付け、[Create (作成)] をクリックします。

例:



音声サイトを追加する

注

AXIS Audio Manager Centerに追加する前に、必ずAXIS Audio Manager Edge音声サイトで音量を調整することをお勧めします。特にプレミアム機能やアクティブなスケジュールがある場合は、音声サイトが追加されるとすぐに再生を開始できるためです。

以下の手順に従って、追加する音声サイトでAXIS Audio Manager Center統合を有効にします。

1. AXIS Audio Manager Edge音声サイトにローカルでログインします。
2. [System settings (システム設定)] > [Connectivity (接続)] に移動します。
3. [AXIS Audio Manager Center integration (AXIS Audio Manager Center統合)] のチェックボックスをオンにします。

4. 必要に応じて、**[AXIS Audio Manager Center O3C proxy (AXIS Audio Manager Center O3Cプロキシ)]** を選択し、音声サイトがあるネットワークについて組織のプロキシの詳細を入力します。
5. **[SAVE (保存)]** をクリックします。

以下の手順に従って、音声サイトをロケーションに追加します。

1. AXIS Audio Manager Centerで、**[Audio sites (音声サイト)]** に移動します。
2. 構造内のロケーションを選択します。
3. **[+ ADD AUDIO SITE (音声サイトを追加)]** をクリックします。
4. サイト名、S/N (MACアドレス)、音声サイトのリーダーとして使用するデバイスのOAKキー (オーナー認証キー) を入力します。
形式の例:
- S/N: XXXXXXXXXXXX (12 digit hexadecimal)
- OAK: XXXXXXXXXXXX (12 digit hexadecimal)
OAKキーを見つけるには:
 - 4.1. AXIS Audio Manager Edge音声サイトにローカルでログインします。
 - 4.2. **[System settings (システム設定)]** > **[Leader device settings (リーダーデバイス設定)]** に移動します。
 - 4.3. **[Go to device settings (装置設定に移動)]** をクリックします。
 - 4.4. **[System (システム)]** > **[Network (ネットワーク)]** に移動します。
 - 4.5. **[One-click cloud connection (ワンクリッククラウド接続)]** と **[Owner authentication key (OAK) (オーナー認証キー (OAK))]** で、**[Get key (キーを取得)]** をクリックします。

注

S/N (MACアドレス)とOAKキー(オーナー認証キー)はいずれも、音声システムでリーダーとして使用されている製品に付属しているノートに記されています。

ノートを紛失した場合は、Axisに連絡してください。新しいキーを受け取るには、所有権を証明する必要があります。

5. 以下の手順に従って、サイトの地理的位置を設定します。
 - 5.1. **[Place audio site on map (マップ上に音声サイトを配置)]** を選択します。
 - 5.2. 検索に住所を入力すると、その場所にズームインします。
 - 5.3. マップをクリックして場所を追加します。

後で場所を変更または削除するには、**[Audio sites (音声サイト)]** に移動し、音声サイトの行をクリックしてその詳細を表示し、マップまで下にスクロールします。

音声サイトの管理

1. **[Audio sites (音声サイト)]** に移動します。
2. 音声サイトの行をクリックし、詳細を確認します。
マップ上の音声サイトをクリックすることもできます。
3. 以下の手順に従って、音声サイトの詳細を表示および編集します。
 - AXIS OSのバージョン、シリアル番号、製品名など、リーダーデバイスに関する情報を検索します。
 - マップ上の地理的な場所を編集または削除します。
 - 音声サイトの営業時間を表示または変更します。
 - トラブルシューティングのためにサーバーレポートファイルをダウンロードします。

ユーザーを管理する

新規組織の作成者はその所有者になり、**[Organization administrators (組織管理者)]**の一員として最も高いアクセスレベルが割り当てられます。このグループに属するユーザーは、すべてのロケーションおよびサイトを含む組織内の設定に対して完全な読み取り/書き込みアクセスを有します。所有権を譲渡するには、ユーザーをその所有者ロールに昇格させる必要があります。組織には少なくとも1人の所有者が必要です。

注

ユーザーグループに属するユーザーは、同じ組織に含まれるすべてのAxisクラウドアプリケーションへのアクセスを取得できます。

AXIS Audio Manager Centerを使用するには、組織にユーザーとして登録されている必要があります。3つの既定のユーザーロールがあります。

- **Administrator (管理者)** - 管理者は、自らのユーザーグループに割り当てられたロケーションと音声サイトに対する読み取り/書き込みアクセス権を持ちます。音声サイト構造内のロケーションが割り当てられている場合、そのロケーションの下に新しいロケーションと音声サイトを追加できます。
- **Content manager (コンテンツマネージャー)** - コンテンツマネージャーは、自らのユーザーグループに割り当てられたすべての音声サイトにコンテンツ (音楽、広告、アナウンス) をアップロードし、スケジュールするアクセス権を持ちます。音声サイト構造内のロケーションが割り当てられている場合、そのロケーション下のすべての音声サイトにアクセスできます。コンテンツマネージャーは、割り当てられた音声サイトの営業時間を設定し、音楽の音量を調整することもできます。
- **Playback operator (再生オペレーター)** - 再生オペレーターは、自らのユーザーグループに割り当てられたすべての音声サイトで音楽の音量を設定するアクセス権を持ちます。音声サイト構造内のロケーションが割り当てられている場合、そのロケーション下のすべての音声サイトにアクセスできます。

ユーザーの全アクセス権は、そのユーザーがどのユーザーグループに属するかによって決まります。各ユーザーグループにはユーザーロールが定義され、音声サイトが割り当てられています。1人のユーザーが複数のユーザーグループに属することができ、特定の音声サイトに対するアクセス権のうち最も高いアクセス権が適用されます。

例:

あるユーザーが以下の2つのグループの両方に属しているとします。

- グループ: **Content managers France**
 - ユーザーロール: **コンテンツ管理者**
 - 所在地: **フランス**
- グループ: **Administrators Paris**
 - ユーザーロール: **管理者**
 - 所在地: **Paris (Franceのサブロケーション)**

そのユーザーは、Parisの音声サイトを除くFranceのすべての音声サイトに対してコンテンツ管理権限を持ち、Parisのサイトに対しては管理者権限を持ちます。これは、管理者権限がコンテンツ管理権限よりも上位にあるためです。ユーザーが複数のグループに属している場合、同じロケーションに複数のユーザーロールが適用される可能性があります。この場合、アクセス権が最上位のユーザーロールのみがそのロケーションに適用されます。

ユーザーを組織に招待する:

1. **[User management (ユーザー管理)]** に移動します。

注

所有者と組織レベルの管理者のみ使用できます。

2. ユーザーグループを作成し、ユーザーロールおよび音声サイトに対するアクセス権を割り当てる:
 - 2.1. **[CREATE (作成)]** をクリックします。

- 2.2. ユーザーグループに名前を付けます。
- 2.3. ユーザーロールを選択します。
- 2.4. [CREATE (作成)] をクリックします。
- 2.5. [Location (ロケーション)] の横にある [Add (追加)] をクリックします。
- 2.6. 特定の音声サイトにアクセスする場合は、音声サイトを選択します。ロケーションの下のすべての音声サイトにアクセスする場合は、ロケーションを選択します。
3. 新しいユーザーをユーザーグループに招待する:
 - 3.1. [Members (メンバー)] の横にある [Add (追加)] をクリックします。
 - 3.2. [INVITE USER (ユーザーの招待)] をクリックします。
 - 3.3. 招待するユーザーの電子メールアドレスを入力します。ユーザーグループはあらかじめ選択されています。
 - 3.4. 招待電子メールに含めるメッセージを書きます。
 - 3.5. [INVITE (招待)] をクリックします。


招待されたユーザーは、組織へのリンクが記載された電子メールを受け取ります。リンクをたどると、ログインするように求められ、その後、正しい組織に自動的にルーティングされます。1人のユーザーが複数の組織に属することができます。

既存のユーザーをユーザーグループに追加する:

1. [User management (ユーザー管理)] に移動します。
2. ユーザーを追加するユーザーグループを選択します。
3. [Members (メンバー)] の横にある [Add (追加)] をクリックします。
4. リストでユーザーを見つけ、[ADD (追加)] をクリックします。

システムを監視

システムのステータスはダッシュボードから監視できます。ダッシュボードでは、音声サイトの接続ステータスや組織内のすべてのデバイスの接続ステータスに関する情報を取得できます。この情報のほとんどは [Audio sites (音声サイト)] ビューでも参照できます。

1. [Dashboard (ダッシュボード)] に移動します。
2. 音声サイトとスケジュールの状態を確認します。
3. 以下の手順に従って、音声サイトを調査します。
 - 3.1. [Audio sites (音声サイト)] に移動します。
 - 3.2. 音声サイトリストの上にあるフィルターアイコンをクリックし、調査する問題を選択します。
問題の各タイプの詳細については、トラブルシューティング, on page 20を参照してください。
 - 3.3. 音声サイトを調査するには、 > [Open AXIS Audio Manager Edge (AXIS Audio Manager Edgeを開く)] をクリックします。
4. スケジュールを調査する:
 - 4.1. [Scheduling (スケジュールリング)] に移動します。
 - 4.2. スケジュールリストの上にあるフィルターアイコンをクリックし、調査する問題を選択します。
問題の各タイプの詳細については、トラブルシューティング, on page 20を参照してください。
 - 4.3. スケジュールを調査するには、リスト内の行をクリックします。

健全性の通知を設定する

AXIS Audio Manager Centerは、音声サイトで発生するさまざまな種類のイベントについて、電子メールおよびWebhookで通知を送信できます。

通知を設定できるのは管理者のみです。

メール通知を設定する

電子メール通知の設定を行うには、組織レベルの管理者である必要があります。

電子メールの送信過多を防ぐため、イベントが発生するたびに電子メールは送信されません。代わりに、イベントが発生するまで待機し、その後、選択された時間内にイベントを登録してから通知を送信します。通知電子メールには、その時間内に発生した最大10件のイベントのリストと、すべてのイベントを確認できるイベントログへのリンクが含まれます。リアルタイム通知を送信したい場合は、代わりにWebhookを設定することをお勧めします。

1. [Notifications (通知)] に移動します。
2. [+ Create (作成)] をクリックします。
3. 通知に名前を付けます。
4. [Email (電子メール)] を選択します。
5. [Next (次へ)] をクリックします。
6. 受信者の電子メールを入力します。
7. 通知トリガーを選択します。
8. [Create (作成)] をクリックします。

受信者に確認リクエストを含む電子メールが送信されます。電子メールで[Confirm (確認)]をクリックすると、受信者への通知送信が開始されます。

9. ブラウザを更新し、通知のステータスが[Pending (保留)] から[OK] に変わったことを確認します。これは受信者が通知を確認したことを示しています。

Webhook通知を設定する

Webhook通知の詳細については、*Webhook統合, on page 17*を参照してください。

1. [Notifications (通知)] に移動します。
2. [+ Create (作成)] をクリックします。
3. 通知に名前を付けます。
4. [Webhook] を選択します。
5. [Next (次へ)] をクリックします。
6. 受信者の詳細を入力します。
7. 通知トリガーを選択します。
8. ロケーションを選択するには、[+ Select (選択)] を選択します。
9. [Create (作成)] をクリックします。

個々の音声サイトにリモートでアクセスする

AXIS Audio Manager Center は、追加された音声サイトへのセキュアリモートアクセスを提供します。これにより、ローカルの AXIS Audio Manager Edgeシステムのリモート音声サイト設定が可能になります。音声サイトにアクセスするとき、ユーザーロールまたはユーザーグループの権限によって、リモートで可能になる操作が決まります。管理者はサイトのすべての設定に対するフルアクセス権を持ちますが、コンテンツマネージャーと再生オペレーターはアクセス権が制限されます。

AXIS Audio Manager Edgeを開くには:

1. **Audio sites (音声サイト)** に移動し、該当の音声サイトを見つけます。
2. **☰** > **[Open AXIS Audio Manager Edge (AXIS Audio Manager Edgeを開く)]** をクリックします。

注

場合によっては、次の目的でローカルで音声サイトにログインする必要があります。

- オフラインの音声サイトを設定するため。
- 音声サイトの初期設定を行うため。
- ネットワーク設定の変更など、AXIS Audio Manager Centerへの接続を切断する可能性のあるタスクを実行するため。

AXIS Audio Manager Mobile app

AXIS Audio Manager Centerの設定が完了し、ユーザーに権限が割り当てられている場合、そのユーザーはiOSおよびAndroid向けのAXIS Audio Manager Mobile appを通じて音声システムにもアクセスすることができます。

このモバイルアプリで **[Connect remotely (リモートで接続)]** を選択することで、ユーザーはAXIS Audio Manager Centerにログインし、管理する音声サイトを選択することができます。

イベントログからデータを取得する

イベントログには、あなたが管理者である組織の中で発生したイベントが含まれます。

1. **[Event log (イベントログ)]** に移動します。
2. **[Data selection (データの選択)]** をクリックします。
3. タイムフレームを選択します。
 - **Relative (相対)**:現在からさかのぼってデータを取得する期間を選択します。
 - **Absolute (絶対)**:データを取得する時間間隔を選択します。
4. フィルターを追加するには、**[+ Filter (フィルター)]** をクリックし、条件を選択します。
5. **[Order (順序)]** で、取得したデータの表示方法を選択します。
6. 取得したデータをCSVファイルにエクスポートするには、**[Export (エクスポート)]** をクリックします。

プレミアム機能

AXIS Audio Manager Centerには、組織がライセンスを取得している場合にのみ使用できる機能があります。これらの機能は通常、コンテンツ配信や音楽のバッチスケジュールなど、複数の音声サイトで同時に操作を実行する高度な機能です。

注

AXIS Audio Manager Centerのユーザーインターフェースでプレミアム機能を使用できるのは、ライセンスを取得している場合、または評価パイロットに含まれている場合のみです。

音声ファイル配布

AXIS Audio Manager Centerは、ローカルスケジュールにある音声サイトへのコンテンツファイルの配信に対応しています。各音声サイトのコンテンツはリーダーデバイスに格納され、対応するコンテンツタイプのライブラリに追加されます。これらのファイルはスケジュールに自動的に追加されません。

対応ファイル形式: mp3、mpeg、ogg、opus、wave

最大許容ファイルサイズ: 20 MB

1. **[Distribute audio files (音声ファイルの配布)]** に移動し、コンテンツのタイプ **[Announcement (アナウンス)]**、**[Advertisement (広告)]**、または **[Music (音楽)]** を選択します。
2. **[Files (ファイル)]** の横にある **[+ Add (追加)]** をクリックします。
3. 配信するファイルを選択し、**[Open (開く)]** をクリックします。
4. **[Audio sites (音声サイト)]** の横にある **[+ Add (追加)]** をクリックします。
5. 音声サイト構造内のロケーションを選択します。
コンテンツは、サブロケーションのサイトを含め、そのロケーション内のすべての音声サイトに配信されます。
6. **[Distribute audio files (音声ファイルの配布)]** をクリックします。

スケジューリング

AXIS Audio Manager Centerを使用すると、一度に複数の音声サイトにアナウンス、広告、音楽をスケジュールできます。スケジュールを作成するときは、ロケーションを選択することで対象音声サイトを指定します。そのロケーションとすべてのサブロケーションの音声サイトが含まれます。また、ラベルを選択して、選択内容をさらにフィルターすることもできます。

スケジュールは有効にすると、音声サイトが接続されている限り、スケジュールに含まれる音声サイトに自動的に適用されます。音声サイトが接続されていない場合は、接続されるとすぐにスケジュールが適用されます。

スケジュールが有効になっている場合、選択したロケーションまたはそのサブロケーションに新しい音声サイトが追加されたり、選択したラベルがさらに他の音声サイトに適用されたりした場合、それらの音声サイトは自動的にスケジュールに含まれます。

AXIS Audio Manager Centerは、スケジュールの実行に必要なメディアコンテンツもすべての対象音声サイトに配信します。ただし、ローカルライブラリやソースタグを使用して作成された音楽スケジュールは例外です。

営業時間に相対してスケジュールすると、イベントがその日の時間外 (0~24時外) に再生されるように設定されるリスクがあります。その場合、この音声は再生されません。たとえば、営業終了時間の5時間後にアナウンスを再生するようにスケジュールした場合、営業終了時間が午後9時であれば、そのイベントは翌日の午前2時にスケジュールされるため、再生されません。

詳細情報:

- ラベル, on page 16

- ソースタグ, on page 16
- 場所, on page 16

アナウンスのスケジュールを設定する

1. スケジュールを作成する:
 - 1.1. [SCHEDULING > Scheduling (スケジューリング > スケジューリング)] に移動します。
 - 1.2. [+ CREATE SCHEDULE (+スケジュールの新規作成)] をクリックします。
 - 1.3. スケジュールに名前を付けます。
 - 1.4. [Type of schedule (スケジュールのタイプ)] で、[Announcement (アナウンス)] を選択します。
 - 1.5. ロケーションを選択します。
詳細については、場所, on page 16を参照してください。
 - 1.6. [CREATE (作成)] をクリックします。
2. 音声サイトのリストを表示するには、[AUDIO SITES (音声サイト)] に移動します。
3. 音声ファイルをアップロードしてプレイリストを作成するには、[CONTENT (コンテンツ)] に移動します。
4. スケジュールを設定する:
 - 4.1. [Schedules (スケジュール)] に移動します。
 - 4.2. [+ EVENT (+イベント)] をクリックし、[Single event (単一イベント)] または [Interval event (間隔イベント)] を選択します。
 - 4.3. 詳細を入力し、[SAVE (保存)] をクリックします。
 - 4.4. スケジュールを有効にするには、[Schedule status (スケジュールの状態)] で [Enabled (有効)] を選択します。
5. スケジュールをプレビューする:
 - 5.1. [Preview schedule (スケジュールをプレビュー)] で、営業時間または音声サイトを選択します。
選択した営業時間内に再生されないイベントはグレーになります。
6. スケジュールに加えた変更を保存するには、[SAVE (保存)] をクリックします。

広告のスケジュール

広告のスケジュールは、一定の時間内に繰り返し再生する必要のあるコンテンツに使用できません。

1. スケジュールを作成する:
 - 1.1. [SCHEDULING > Scheduling (スケジューリング > スケジューリング)] に移動します。
 - 1.2. [+ CREATE SCHEDULE (+スケジュールの新規作成)] をクリックします。
 - 1.3. スケジュールに名前を付けます。
 - 1.4. [Type of schedule (スケジュールのタイプ)] の下で、[Advertisement (広告)] を選択します。
 - 1.5. ロケーションを選択します。
詳細については、場所, on page 16を参照してください。
 - 1.6. [CREATE (作成)] をクリックします。
2. 音声サイトのリストを表示するには、[AUDIO SITES (音声サイト)] に移動します。
3. 音声ファイルをアップロードしてプレイリストを作成するには、[CONTENT (コンテンツ)] に移動します。

4. スケジュールを設定する:
 - 4.1. [Schedules (スケジュール)] に移動します。
 - 4.2. [+ EVENT (+イベント)] をクリックし、[Single event (単一イベント)] または [Interval event (間隔イベント)] を選択します。
 - 4.3. 詳細を入力し、[SAVE (保存)] をクリックします。
 - 4.4. スケジュールを有効にするには、[Schedule status (スケジュールの状態)] で [Enabled (有効)] を選択します。
5. スケジュールをプレビューする:
 - 5.1. [Preview schedule (スケジュールをプレビュー)] で、営業時間または音声サイトを選択します。
選択した営業時間内に再生されないイベントはグレーになります。
6. スケジュールに加えた変更を保存するには、[SAVE (保存)] をクリックします。

音楽のスケジュールを設定する

BGMのスケジュールを作成するとき、音楽を音声サイトの営業開始時間のオフセットで開始し、営業終了時間のオフセットで終了するように設定できます。

詳細については、開始時間と終了時間に対するオフセット, *on page 16*を参照してください。

対応している音楽ソース:

- 各音声サイトのローカルライブラリ。
- AXIS Audio Manager Centerから配信されるWebストリーム。
詳細については、*Audio Manager Center*のソース, *on page 16*を参照してください。
- ローカル音声サイトのソース (ライン入力やオンボードアプリケーションなど) を対象にするソースタグ。
詳細については、ソースタグ, *on page 16*を参照してください。

前提条件:

- 音楽スケジュールは、ローカル音声サイトの営業時間に関連して適用されます。
ローカル音声サイトの営業時間を設定するには、AXIS Audio Manager Edgeユーザーマニュアルの「営業時間の設定」を参照してください。

1. Webストリームソースを使用するには:
 - 1.1. [SCHEDULING > Sources (スケジューリング > ソース)] に移動し、[+ CREATE SOURCE (ソースの新規作成)] をクリックします。
 - 1.2. ソースに名前を付けます。
 - 1.3. タイプは現在Webストリームに限定されており、あらかじめ選択されています。
 - 1.4. WebストリームのURLを入力します。
 - 1.5. URLに認証が必要な場合は、[Use authentication (認証を使用する)] を有効にし、ユーザー名とパスワードを入力します。
 - 1.6. [CREATE (作成)] をクリックします。
2. スケジュールを作成する:
 - 2.1. [SCHEDULING > Scheduling (スケジューリング > スケジューリング)] に移動し、[+ CREATE SCHEDULE (+スケジュールの新規作成)] をクリックします。
 - 2.2. スケジュールに名前を付けます。
 - 2.3. [Type of schedule (スケジュールのタイプ)] で [Music (音楽)] を選択します。
 - 2.4. ロケーションを選択します。
詳細については、場所, *on page 16*を参照してください。
 - 2.5. [CREATE (作成)] をクリックします。
3. すべての対象音声サイトを表示する場合は、[AUDIO SITES (音声サイト)] に移動します。

4. スケジュールを設定する:
 - 4.1. [Schedules (スケジュール)] に移動します。
 - 4.2. スケジュールされた音楽を自動再生せず、AXIS Audio Manager Edgeのダッシュボード、AXIS Remoteモバイルアプリ、またはAXIS C8310 Volume Controllerを使用して、誰かがローカルで音楽を開始するのを待ちたい場合は、**[Require manual source selection locally before playback start (再生を開始する前にローカルでソースを手動選択することを要求する)]**を選択します。
 - 4.3. [Schedule time (スケジュール時間)] で、始業時間と終業時間に対するオフセットを設定します。
詳細については、開始時間と終了時間に対するオフセット, on page 16を参照してください。
 - 4.4. 音源を追加します。
 - 4.4.1. [ADD MUSIC SOURCE (音源の追加)] をクリックします。
 - 4.4.2. ソースタイプの選択:
 - **Audio Manager Centerのソース**
詳細については、Audio Manager Centerのソース, on page 16を参照してください。
 - **ソースタグ**
詳細については、ソースタグ, on page 16を参照してください。
 - **地域の図書館**
 - 4.4.1. [ADD (追加)] をクリックします。

注

音楽スケジュールには、複数のソースを追加できます。AXIS OS 11.6以降のホスト装置を使用している場合、ユーザーはAXIS Audio Manager Edgeのダッシュボードからローカルにソースを切り替えることができます。それより前のバージョンのAXIS OSでは、リスト内の最初のソースだけが再生されます。

- 4.2. スケジュールを保存する:
 - スケジュールをアクティブにせずに保存する場合は、**[Enabled (有効)]** チェックボックスをオフにし、**[Enabled (保存)]** をクリックします。これでスケジュールは保存され、音楽スケジュールリストで使用可能になりますが、まだ有効にはなっていません。
 - スケジュールを保存してアクティブにする場合は、**[Enabled (有効)]** チェックボックスをオンにし、**[Enabled (保存して公開)]** をクリックします。スケジュールが **[Music schedules (音楽スケジュール)]** リストで使用可能になり、有効になります。これは、スケジュールがすべての対象音声サイトに配布されることを意味します。

注

これは、ローカルの音楽スケジュールよりも優先されることに注意してください。

リモートページングの設定

AXIS Audio Manager Mobile appを使用すると、スマートフォンから音声サイト内の1台または複数のデバイスにリモートでページングできます。

リモートページングにモバイルアプリを使用するには、まずAXIS Audio Manager Centerでページング送信先とページングオペレーター権限を持つユーザーグループを作成する必要があります。




AXIS Audio Manager Centerからは、次の2つのタイプのSIPページングを設定することができます。

- **単方向ページング:** 音声サイト内の1台または複数のデバイスへの音声メッセージ送信用 (受信は不可)。単方向ページングの送信先は、モバイルアプリの **[Callout (単方向コミュニケーション)]** タブに表示されます。ライブアナウンスと録音メッセージの両方を送信できます。

- **双方向ページング:** 音声サイト内のデバイス1台を介したライブ双方向コミュニケーション用。双方向ページングの送信先は、モバイルアプリの [Callout (双方向コミュニケーション)] タブに表示されます。
- 1. ページング送信先の作成:
 - 1.1. [Location (ロケーション)] で、ページング送信先を作成する音声サイトを選択します。
 - 1.2. [+ Create (作成)] をクリックします。
 - 1.3. 送信先に名前を付けます。
 - 1.4. [Type (タイプ)] で [One-way (単方向)] または [Two-way (双方向)] を選択します。

注

まず双方向の送信先を作成してから、単方向の送信先を作成することをお勧めします。

- 1.5. [Create (作成)] をクリックします。
- 1.6. 単方向ページングでは、対象となる物理的なゾーンとデバイスを追加します。双方向ページングでは、通信に使用するデバイスを選択します。
- 1.7. [Create (作成)] をクリックします。
- 1.8. [Status (ステータス)] が [OK] になるまで待ちます。
 [Error (エラー)] が表示された場合は、 > [Verify configuration (設定を確認)] をクリックして調査します。
- 1.9.  > [Port (ポート)] をクリックして正しいSIPポートを使用していることを確認します。
- 1.10.  > [Volume (音量)] をクリックし、音量が適切なレベルに調整されるようにします。
2. ユーザーにページング権限を付与する:
 - 2.1. [User management (ユーザー管理)] に移動します。
 - 2.2. [+ Create user group (ユーザーグループを作成)] をクリックします。
 - 2.3. ユーザーグループに名前を付けます。
 - 2.4. [User role (ユーザー役割)] で、[Paging operator (ページングオペレーター)] を選択します。
 - 2.5. [Create (作成)] をクリックします。
 - 2.6. ロケーションとメンバーを追加します。
 - 2.7. [閉じる] をクリックします。

詳細情報

場所

ロケーションは音声サイト構造のノードです。詳細については、音声サイトの構造の作成, on page 5を参照してください。

AXIS Audio Manager Centerでコンテンツをスケジュールするときは、まずスケジュールを配布するロケーションを選択する必要があります。ロケーションとそのサブロケーションのすべての音声サイトがスケジュールの対象になります。

ラベル

ラベルは、AXIS Audio Manager Centerでフィルターしたり検索したりできる識別子を音声サイトに追加するために使用します。

- **[Audio sites (音声サイト)]** ビューでラベルでフィルターしたり検索したりすることで、サイトを簡単に見つけることができます。
- AXIS Audio Manager Centerのスケジュールにラベルを含めることで、選択内容をさらにフィルターして、そのラベルを属性として持つサイトのみを対象にすることができます。

開始時間と終了時間に対するオフセット

スケジュールは各ローカル音声サイトの営業時間に相対して作成されます。これにより、バッチスケジュール設定の対象音声サイト間で営業時間が異なる場合の問題が解決します。開始時間に対するオフセットにより音楽の再生を開始するタイミングが決まり、終了時間に対するオフセットにより音楽の再生を停止するタイミングが決まります。

Audio Manager Centerのソース

Audio Manager Center Source (Audio Manager Centerのソース) は、[SCHEDULING (スケジュール)] > [Music (音楽)] > [Sources (ソース)] で作成されるソースです。このソースは組織内のすべての音声サイトに自動的に配信されます。ソースはAXIS Audio Manager Centerで一元管理されます。現在、Webストリームソースにのみ対応しています。

ソースタグ

AXIS Audio Manager CenterのスケジュールでAxis Audio Manager Edge音声サイトのローカルソースを使用する予定の場合は、各AXIS Audio Manager Edge音声サイトでこれらのソースにソースタグを割り当てる必要があります。ソースタグはAXIS Audio Manager Centerで作成し、接続された組織内のすべての音声サイトに配布されます。ローカル音声サイトのソースにソースタグを設定するには、[AXIS Audio Manager Edge] > [SCHEDULING (スケジュール)] > [Music (音楽)] > [SOURCES (ソース)]に移動し、正しいソースを選択して、ソースタグを割り当てます。このソースはAXIS Audio Manager Centerによって配布されるスケジュールで使用できます。

ローカルで定義する必要があるソースの例:

- ライン入力
- 再生リスト
- ACAP
- 一意のWebストリームのURL (URLは各音声サイトに固有のものとする)

例：ある組織が、オンライン音楽ストリーミングサービスを購入して、インストールされたACAPを使用してそのサービスを提供するとします。その組織で、Axis Audio Manager Centerで「ACAP streaming」というソースタグを作成します。ACAP音楽ソースのある各音声サイトでは、このソースをAxis Audio Manager Centerからスケジュールできるように、そのソースにソースタグ「ACAP streaming」を割り当てる必要があります。スケジュールを作成するときに、ロケーションとラベルを使用して正しい音声サイトが対象になっていることを確認します。その後、開始/終了時間に対する必要なオフセットを設定し、最後に [ACAP streaming] タグが付いた音楽ソース

[Source tag] を選択します。これで対象音声サイトでは、音楽ストリーミングサービス経由で音楽を再生する音楽スケジュールが設定されました。

Webhook統合

AXIS Audio Manager CenterからWebhook経由でシステムイベントを受信できます。イベントはHTTP POSTリクエストとして配信されます。

Webhookレシーバーを設定する

プリフライトチェック

イベントを消費者に送信する前に、検証ハンドシェイクを完了する必要があります。Webhookが設定されると、送信元がターゲットエンドポイントを検証するためにプリフライトリクエストを発行します。消費者がこのリクエストに適切に回答しない場合、サブスクリプションは確立されません。

Webhookイベントのすべての発行者を承諾するには、OPTIONSリクエストに200 OKステータスで応答し、以下のヘッダーを含めます。Webhook-Allowed-Origin: '*'

発行者として当社のみを承諾するには、200 OKで応答し、Webhook-Request-Originヘッダーに記載された正確なオリジンを含めます。

配信応答

CloudEvents仕様に準拠するため、Webhookレシーバーは200 OK、201 Created、202 Accepted、または204 No Contentなどの成功したHTTPステータスで応答する必要があります。リダイレクト応答 (3xx) は許可されず、フォローされません。

レシーバーが一時的に過負荷状態になった場合、429 Too Many Requests を返す必要があります。エンドポイントが永久的に廃止された場合、410 Gone を返す必要があります。これによりサブスクリプションが無効になり、イベント配信が停止されます。

Webhookイベント

すべてのWebhookイベントは以下の構造に従います。

```
{ "specversion": "1.0", "id": "<event-id>", "source": "com.axis.audiomanager", "type": "<event-type>", "time": "<timestamp>", "eventversion": "1", "eventcorrelationid": "<correlation-id>", "datacontenttype": "application/json", "dataschema": "com/axis/one/notification-service/webhook/@v/1.0.0", "data": { "data": {<event-specific data>}}, "datacontenttype": "application/json", "dataschema": "<event-specific schema>" }
```

Webhookイベントは以下の3種類です。

1. Audio site events (音声サイトイベント) — 音声サイトステータスの変更。

- タイプ: com.axis.audiomanager.status.site
- スキーマ: com/axis/audiomanager/status/site/@v/1.0.0
- data.dataのフィールド:
 - siteName - 音声サイトの名前。
 - siteId - 音声サイトのID。
 - siteLocationNames - 音声サイトのロケーションパス。
 - statusSeverity - 高レベルの音声サイトステータス。
 - statusType - 音声サイトのステータスサブカテゴリー。
 - organizationName - 組織の名前。
 - organizationId - 組織のID。
 - aamcUrl - AXIS Audio Manager Centerのイベントログへのリンク。

2. **Scheduled events (スケジュール済みのイベント)** — 組織のスケジュールのステータスの変更。
 - タイプ: `com.axis.audiomanager.status.schedule`
 - スキーマ: `com/axis/audiomanager/status/schedule/@v/1.0.0`
 - `data.data`のフィールド:
 - `scheduleName` - スケジュールの名前。
 - `scheduleId` - スケジュールのID。
 - `statusSeverity` - 高レベルスケジュールステータス。
 - `statusType` - スケジュールステータスサブカテゴリー
 - `siteName` - イベントをトリガーしたサイトの名前。
 - `siteId` - 音声サイトのID。
 - `siteLocationNames` - 音声サイトのロケーションパス。
 - `organizationName` - 組織の名前。
 - `organizationId` - 組織のID。
 - `aamcUrl` - AXIS Audio Manager Centerのイベントログへのリンク。

3. **Paging recipient events (ページング送信先イベント)** — 音声サイトの個々のページング送信先に関するステータス更新。
 - タイプ: `com.axis.audiomanager.status.paging`
 - スキーマ: `com/axis/audiomanager/status/paging/@v/1.0.0`
 - `data.data`のフィールド:
 - `pagingRecipientName` - ページング送信先の名前。
 - `pagingRecipientId` - ページング送信先のID。
 - `statusSeverity` - 高レベルページング送信先ステータス
 - `statusType` - ページング送信先サブカテゴリー
 - `siteName` - ページング送信先のサイトの名前。
 - `siteId` - ページング送信先のサイトのID。
 - `siteLocationNames` - 音声サイトへのロケーションパス。
 - `organizationName` - 組織のID。
 - `organizationId` - 組織のID。
 - `aamcUrl` - AXIS Audio Manager Centerのイベントログへのリンク。

秘密署名鍵でWebhookの信頼性を確認する

Webhookの設定時に宛先URLとともにWebhookの秘密の情報を入力できます。この秘密の情報は、受信するWebhookリクエストが真正であり、改ざんされていないことを確認するために使用されます。

仕組み:

1. 送信者が設定済みの秘密署名鍵を使用して、イベントペイロードのHMAC-SHA256署名を作成します。
2. この署名がリクエストのwebhook-signature-sha256ヘッダーに含まれます。
3. サーバーで、受信したペイロードと秘密署名鍵を使用してHMACを再計算します。
4. 提供された署名とそれを比較します。
5. 一致する場合、リクエストの真正性が確認されます。

Webhook秘密署名鍵の要件:

- AXIS Audio Manager CenterでWebhook URLを設定する際に秘密署名鍵を入力すること。
- 秘密署名鍵は16進数文字列で最大1024文字であること。
- 秘密署名鍵は文字数が偶数であること。
- 同じ秘密鍵をサーバー側で受信リクエストの検証に使用すること。
- 有効な秘密署名鍵の正規表現: $^([0-9a-fA-F]{2})\{0,512\}$$

エンドツーエンドの例 - AWS Lambda Function (Node.js)

この例は、Webhookレシーバー実装の原則を示しており、教育のみを目的としています。プロダクション実装には、適切なセキュリティハードニング、検証、およびエラーハンドリングを含める必要があります。

1. 新しいAWS Lambda機能を作成する:
 - 1.1. 駆動時間: Node.js 22 以降
 - 1.2. アーキテクチャ: X86_64
 - 1.3. 機能URL: 有効 (認証タイプ NONE)
2. コードを挿入してデプロイします。
3. AXIS Audio Manager Centerで新しいWebhookを設定する:
 - 3.1. 公開lambda機能URLを使用。
 - 3.2. 秘密署名鍵 (例示コードからの値: 4d79207365637265742070617373706872617365)を使用。
 - 3.3. 使用するトリガー (例: 音声サイトイベント) とロケーション (例: 組織レベル) を選択します。
4. テストイベントをトリガーします (例: 音声サイトリーダーを再起動して切断イベントを生成)。
5. lambdaログを確認します。

AWS Lambda Node.js example code:

```
import { createHmac, timingSafeEqual } from "crypto";const passphrase = "My secret
passphrase";// Resulting secret signing key (hex):
4d79207365637265742070617373706872617365const secretSigningKey = Buffer.from(passphrase,
"utf-8").toString("hex");const verifySignature = (event) => { try{ const signature =
event.headers["webhook-signature-sha256"]; const signatureBuffer = Buffer.from
(signature, "hex"); const signingKeyBuffer = Buffer.from(secretSigningKey, "hex");
const bodyBuffer = Buffer.from(event.body, "utf-8"); const hmacDigest = createHmac
("sha256", signingKeyBuffer).update(bodyBuffer).digest(); return timingSafeEqual
(hmacDigest, signatureBuffer); } catch (error) { console.error("Failed to verify
signature:", error); return false; }};const innerHandler = (event) => { // Handle the
preflight request (required to verify receiver existence during setup) if (event.
requestContext.http.method === "OPTIONS") { return { statusCode: 200,
headers: { "Webhook-Allowed-Origin": event.headers["webhook-request-origin"] } }; } if
(!verifySignature(event)) { return { statusCode: 401, body: "Invalid signature" }; } //
Do business logic, e.g., store the event, send it to another service, etc. return { statusCode:
200, body: "Success" };};export const handler = async (event) => { console.log("Event:",
event); const response = innerHandler(event); console.log("Response:", response); return
response;};
```

トラブルシューティング

音声サイトのステータス	エラーメッセージと問題	推奨されるアクション
ブロック	<p>The device type # is not supported.</p> <p>ユーザーは、Axisカメラなど、AXIS Audio Manager Centerがサポートしていない装置タイプを追加しようとしました。</p>	<p>AXIS Audio Manager Centerから音声サイトを削除します。</p>
設定エラー	<p>The given serial number # does not belong to a leader device.</p> <p>この装置で、AXIS Audio Manager Edgeが設定されていません。</p> <p>New edge site detected</p> <p>この状態は、AXIS Audio Manager Centerにすでに追加されている音声サイトのリーダーデバイスが工場出荷時の設定で、そのデバイスに新しいAXIS Audio Manager Edge音声サイトが設定されている場合に発生します。</p> <p># is not a leader anymore new leader is #, please remove the site and add it again with the new leader or # is not a leader anymore,</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 音声サイト詳細を開きます。 2. ... > [Leader device configuration (リーダー装置の設定)]に移動します。 3. AXIS Audio Manager Edge音声サイトを設定します。必ず音量を調整してください。 4. AXIS Audio Manager Centerに戻ります。 5. [Run setup (設定を実行)] をクリックします。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 音声サイト詳細を開きます。 2. [Run setup (設定を実行)] をクリックします。 <p>AXIS Audio Manager Centerから音声サイトを削除し、代わりに新しいリーダーデバイスを追加します。</p>

please remove the site and add it again with the new leader

リーダーは、AXIS Audio Manager Edgeの機能 [Change leader device (リーダーデバイスの変更)] によって変更されました。

No response from device

AXIS Audio Manager Centerから音声サイトを削除し、再度追加を試みます。

装置のオンボード時にタイムアウトが発生し、設定を完了できませんでした。

Internal Server Error

リーダーデバイスがインターネットに接続されていることを確認します:

予期せぬエラーが発生し、音声サイト構成が破損しました。これは、たとえば、装置を取り外し中に突然接続が失われた場合に発生することがあります。

1. リーダーデバイスでローカルにログインします。
2. [System settings (システム設定)] > [Connectivity (接続)] > [AXIS Audio Manager Center integration] に移動します。
3. ポートチェッカーツールを実行します。

以下の手順に従って、手動で音声サイトステータスの再同期を試行します。

1. 音声サイト詳細を開きます。
2. [Run setup (設定を実行)] をクリックします。

The AXIS OS version for # does not meet the minimum accepted AXIS OS version requirement #.

AXIS OS 11.4以降にアップグレードしてください。

リーダーデバイスのAXIS OSが古すぎます。

制限付き

AXIS Audio Manager Centerは、1つ以上の音声サイトに部分的にしか接続しません。基本的な音声サイト接続 (O3C) は行われています

以下の手順に従って、指定された音声サイトが存在するネットワークが、MQTT通信を許可するように正しく設定されていることを確認します。

1. リーダー装置でAXIS Audio Manager Edgeを開いてください。
2. [System settings (システム設定)] > [Connectivity (接続)] > [AXIS Audio Manager Center integration] に移動します。

	<p>が、ほとんどの機能が意図したとおりに動作するために必要な接続 (MQTT) は行われていません。</p>	<p>3. ポートチェッカーツールを実行します。</p>
<p>切断</p>	<p>AXIS Audio Manager Center が、音声サイトのリーダーデバイスとコンタクトしません。</p>	<p>リーダーデバイスがインターネットに接続され、リーダーデバイスでAXIS Audio Manager Centerの統合が有効になっていることを確認します:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リーダー装置でAXIS Audio Manager Edgeを開いてください。 2. [System settings (システム設定)] > [Connectivity (接続)] > [AXIS Audio Manager Center integration] に移動します。 3. ポートチェッカーツールを実行します。
<p>デバイスが接続されていません</p>	<p>1台以上のフォロワーデバイスがオフラインであるか、または Axis Audio Manager Edge 音声サイトから切断されています。</p>	<p>指示されたデバイスに電源があり、リーダーデバイスと同じネットワークまたはサブネットワークに接続されていることを確認します。</p>
<p>保留</p>	<p>AXIS Audio Manager Center がコンタクトしていない間に、リーダーデバイスが追加されました。</p>	<p>これは通常、リーダーデバイスの電源を入れ、インターネットに接続すると、何もしなくても解決します。</p> <p>保留状態は、音声サイトが追加されたときに短時間表示される通常の状態です。</p> <p>音声サイトがこの状態から抜け出せないようであれば、ワンクリック接続がデバイスで有効になっていることを確認してください:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Webブラウザで装置のIPアドレスを入力します。 2. [System settings (システム設定)] > [Connectivity (接続)] に移動します。 3. [AXIS Audio Manager Center integration (AXIS Audio Manager Center統合)] を選択します。 4. ネットワークがプロキシを使用している場合は、[AXIS Audio Manager Center O3C proxy (AXIS Audio Manager Center O3Cプロキシ)] を選択します。 5. [SAVE (保存)] をクリックします。

	装置がディスクパッチャーに到達できない	これが問題であるかどうかは、Leaderサーバーレポートで「stclient」を検索することで確認できます。この問題を解決するには、使用可能なポートを確認してください。ポートリストについては、ネットワークの設定, on page 4を参照してください。
同期中	AXIS Audio Manager Centerでは、通常ユーザーによって開始された運用に応じて、音声サイトの状態を同期しています。	この状態は、同期が完了すれば自然に解消されます (1分未満)。

スケジュールの状態	エラーメッセージと問題	推奨されるアクション
AXIS OSのアップグレードが必要です	スケジュールを機能させるには、1つ以上の音声サイトのリーダーデバイスのAXIS OSをアップグレードする必要があります。	関連するすべてのリーダーデバイスを最新のAXIS OSにアップグレードします。
レガシーデバイス	1つ以上の音声サイトのリーダーデバイスが、設定されたスケジュールをサポートしていません。	リーダーデバイスをサポートされているデバイスに変更します (AXIS Audio Manager Centerドキュメントページのデータシートを参照)。
音声サイト設定エラー	Opening hours not set 1つ以上の音声サイトで営業時間が設定されていません。	関連する音声サイトの営業時間を設定します。
ソースタグがマッピングされていません	1つ以上の音声サイトで、スケジュールで選択したソースタグはマッピングされません。	指定された各音声サイトについて、AXIS Audio Manager Centerから音声サイトを開き、正しいソースタグを正しいソースにマッピングします。
スケジュールのダウンロードエラー	AXIS Audio Manager CenterがローカルのAXIS Audio Manager Edge音声サイトにスケジュールをダウンロードできませんでした。これは通常、一	指定された音声サイトのネットワークにプロキシが設定されているか確認してください。 その場合は、以下の手順に従って、各音声サイトのプロキシ設定が正しく設定されていることを確認します。 1. リーダー装置でAXIS Audio Manager Edgeを開いてください。

	時的な接続の問題や、音声サイトのネットワークがプロキシで設定されていることが原因です。	2. [System settings (システム設定)] > [Connectivity (接続)] > [Content proxy (コンテンツプロキシ)] に移動し、設定を確認します。
ストレージエラー	Storage full リーダーデバイスに十分なストレージ (内蔵またはSDカード) がありません。 Storage not available 少なくとも1台のリーダーデバイスのSDカードにアクセスできません。	指定された音声サイトのリーダーデバイスに十分なストレージがあることを確認します。 該当音声サイトのリーダーデバイスのSDカードをアンマウントし、再度挿入します。問題が解決しない場合は、障害のあるカードを交換してください。
複数のソースがサポートされていません	1つ以上の音声サイトのリーダーデバイスが、音楽スケジュールで複数のソースをサポートするために必要なAXIS OSを搭載していません。リスト内の最初のソースだけがこれらの音声サイトに送信されます。	該当するリーダーデバイスのAXIS OS を最新バージョンにアップグレードします。
オーバーライド	音声サイトで、同じタイプのAXIS Audio Manager Centerのスケジュールがもう1つ有効になっています。	スケジュールの優先順位を指定します: 1. 音声サイトリスト内の指定された音声サイトの行をクリックします。 2. スケジュールセクションまで下にスクロールします。 3. 現在有効になっているスケジュールを検索します。 4. 必要に応じて、優先するスケジュールの [Override (オーバーライド)] アクションを選択します。

音声サイトでオーバーライドされました	音声サイトで、同じタイプのローカルAXIS Audio Manager Edgeのスケジュールが有効になっています。	AXIS Audio Manager Centerのスケジュールを優先する場合は、そのスケジュールの音量サイト一覧タブで [Override (オーバーライド)] というアクションを選択します。
同期外	AXIS Audio Manager Centerの設定が、1つ以上の音声サイトの設定と一致しません。音声サイトが現在切断されている可能性が高いですが、作業中であるか、またはキューに入っている可能性もあります。	音声サイトが再び接続するか、キューに入れられた作業が終了すれば、この問題は解決します。

リモートページングの問題	説明	推奨されるアクション
AXIS Audio Manager Mobile appにページング送信先が表示されない。	モバイルユーザーにアクセス権限がありません。リモートページングを実行するには、ユーザーがページングオペレーター権限を持つユーザーグループに属している必要があります。また、そのユーザーグループが、ユーザーがページングしたい音声サイトに割り当てられている必要があります。	ユーザーを [Paging operator (ページングオペレーター)] のアクセス権限を持つユーザーグループに割り当てます。また、そのユーザーグループが、ユーザーがページングしたい音声サイトに割り当てられていることを確認してください。
双方向ページング用に特定のデバイスを選択できない。	デバイスが、すでに別のページング送信先の仲介装置として、あるいは音声サイトのライン入力ソースとして使用されています。	該当のデバイスを仲介装置として使用しているページング送信先を見つけ、そのページング送信先を削除してください。

さらに支援が必要ですか？

サポートに問い合わせる

さらにサポートが必要な場合は、axis.com/support/にアクセスしてください。

T10157850_ja

2026-03 (M24.2)

© 2020 – 2026 Axis Communications AB